

自然エネルギーを活用した施設づくり

〇〇〇〇 排雪から利雪へ！厄介者の雪が冷房の熱源に 〇〇〇〇

雪室(外観)



雪室(内部)



雪室(上方より撮影)

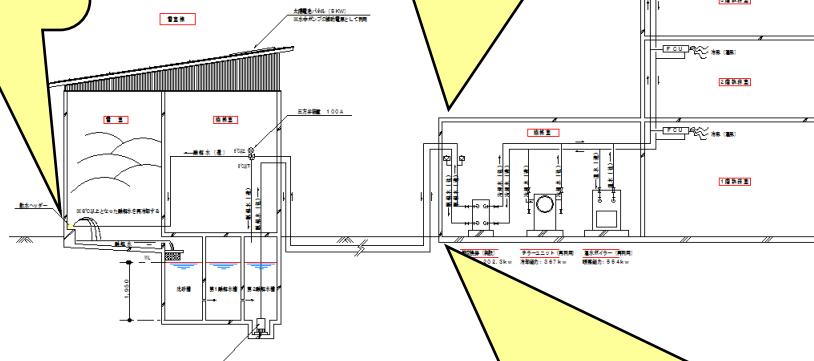


ここに雪が貯蔵されます。573トンの雪を収納できると見込んでいます。

屋根に太陽光パネルが設置されていて、発電した電力をポンプの動力に使用します。

温められた水は、再び雪にかけ、冷やされて、また庁舎へおくられます。

雪解け水をポンプで庁舎に送り、熱交換器により庁舎で温められた循環水を冷やし、冷房します。



雪解け水がポンプで熱交換器へ送られ、循環水を冷やします。この冷やされた循環水を使って冷房します。

◆整備方針

冬期に降った雪を雪室に貯蔵し、夏季に融雪水を庁舎側循環水と熱交換させ、執務室の冷房を行う。
地域の気候特性である雪をエネルギー源として活用し、地球温暖化対策に努める。

◆場所

喜多方市松山町 地内（福島県喜多方合同庁舎内）

◆工事概要

- ・地域グリーンニューディール基金事業
- ・工種（H23年度実施） 鉄鋼造平屋建て 221m²
（冷房対象面積 810m²）